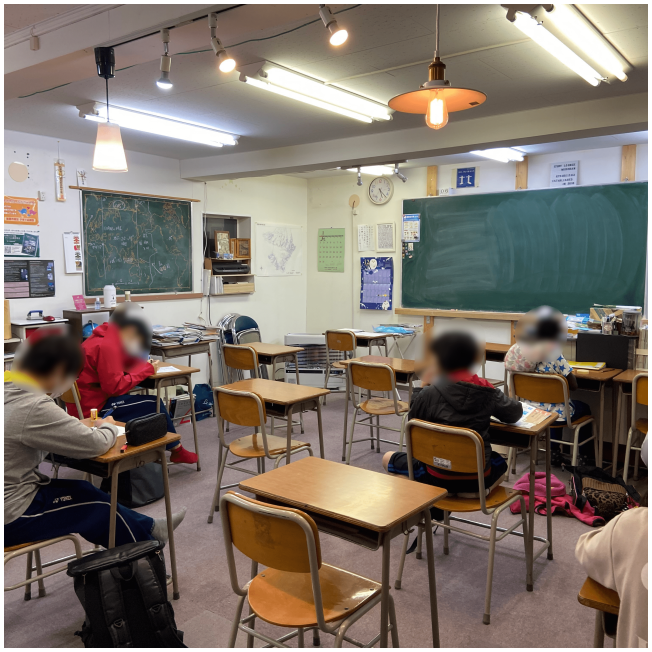


7月より八丁平教室
週２回　火・木で開催！

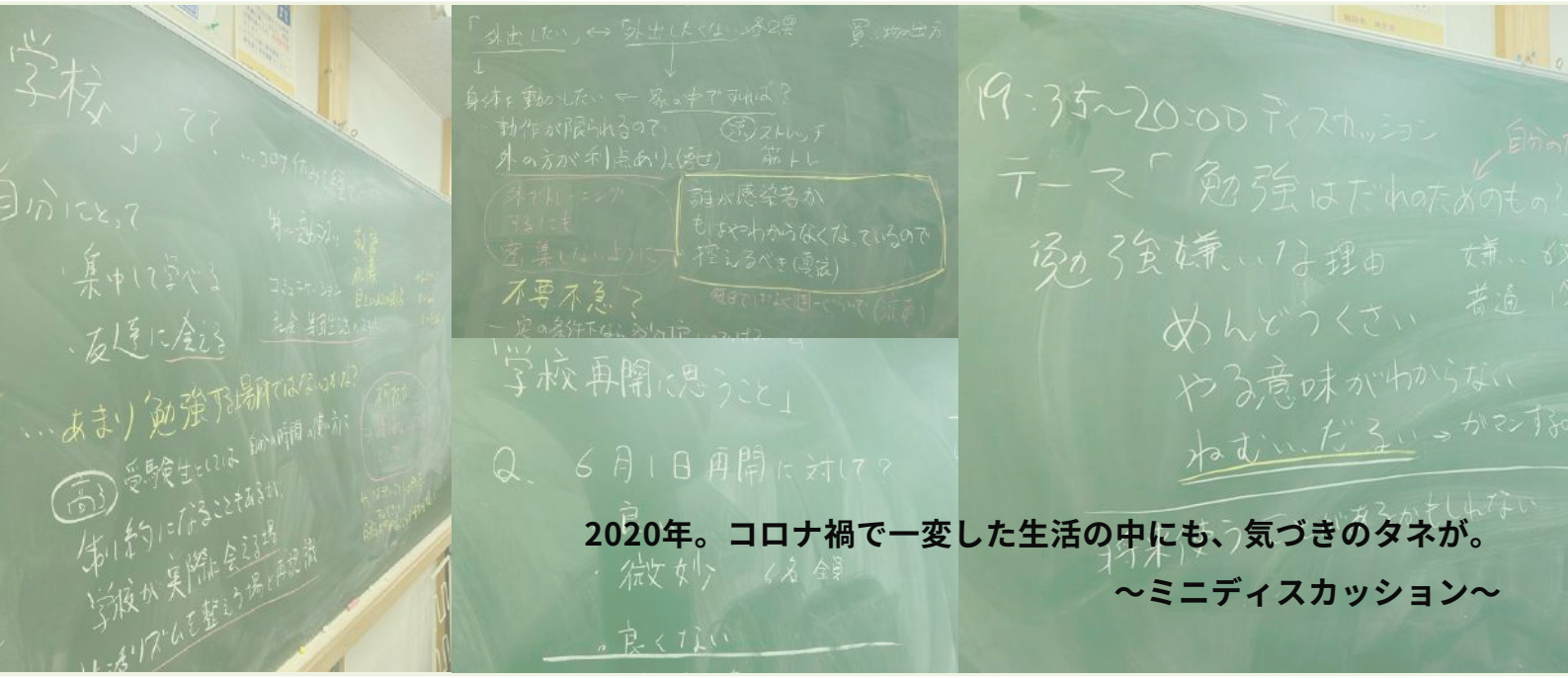
令和４年度版

教室案内
募集要項

（小中高生　対面授業用）

Established in 2016
共生舎

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて



2020年。コロナ禍で一変した生活の中にも、気づきのタネが。
～ミニディスカッション～

北海道の公立高校入試制度が、令和４年度実施分から変わりました。
新しい試験では、「思考力・判断力・表現力」が問われる出題が増え、
従来よく言われていた「暗記・詰め込み」だけでは通用しない、
「真の学力」が求められるようになりました。

「主体的・対話的で深い学び」。
文部科学省が掲げる、現行の学習指導要領です。

共生舎では、2016年1月の開業以来、
この学習指導要領改定を見据え、
「独自の手法」で、学生さんの学びのお手伝いを続けております。

「やってみよう」を大切にする
【マインドセット型学習】

自ら考え、学び、行動する３ステップと２プロセス

①できないところは、なぜできないのかを、「問題を解くため」の前に、「できない気持ち」の分析から行います。

②学年、学校混合での生徒さん同士の交流を通じ、自と他を客観的に見つめ、自分の言葉で気持ちや考えを伝える素地をつくります。

Step 1

「心の土台」づくり

①一方的な説明は避け、反応を見ながら説明を行います。また、正解・不正解からではなく、「まずどう考えたか、それはなぜか」を大切にします。

Step 2

日頃の学習で思考力づくり

②必要に応じ、事象の背景にあること、学習内容との関連も考えてもらい、アウトプットに必要な思考力を養います。

Step 3

思考の組立 表現の実践

①自己分析やディスカッション等を通し、自分の考えを組み立てて発表したり、他者の考えを通し自己を客観視する力を養います。

②記述問題の活用等により、自分が学んだことを答案に表現できる力や、人に伝えるための力を養います。

共生舎が2016年の創業よりずっと大切にしていることは、
「実社会を意識した学びの場づくり」です。

当然、学習塾を標榜するのであれば、成績の向上は至上命題。
しかし、刻一刻と変化する時代の流れについていくには、
例えば、詰め込みや計算の速さ「だけ」では不十分であるでしょう。

自分で考えて、答えを導く力が養えなければ、
当然、成績の向上にも限界が生じます。

そういう力を養い、能力を遺憾なく発揮できるようにするために。
学習に臨む中で、「やってみよう」思考を育む、
共生舎オリジナルの「マインドセット型学習」をご提供します。

学びの主役は生徒自身

～自律学習型教室～

当教室は、「生徒自身が学びの主役となる」ことを大切にしています。
始めのころは、講師と相談しながら、
学習内容、学習量、ペース配分などを考えて進めますが、
慣れてくると、自分で学習時間や量を申告してくれるようになります。

とはいえ、試験前になれば、対策授業も行いますし、
ライフスタイルに応じた量や内容の課題を課すこともあります。
また、騒がしくなれば「それ相応の」注意もあります。

他の学生さんとの相談、教え合いもできるので、
科目の学習だけではなく、コミュニケーションや、
自分のことを客観視すること、自己決定力をも養うことができます。

学びの多様性実現へ
～進学系も職業系も～

共生舎塾生　合格実績(2022.3.16現在)

（名）

高校別合格者数

1	1	1			1		4
	1	1		1	2		5
	2		1				3
	1	1	2	1		3	8
	1		1	2		1	5
	1			1	1	1	4
		1		1			2
		1					1
1	7	5	4	6	4	5	32

※受験者数は合格者数と同数です。
※室蘭栄はすべて普通科、室蘭工業は電子機械２名、建築１名、環境土木２名です。
※大谷室蘭はすべて推薦、海星学院は１名推薦です。

【中学受験】

北海道登別明日中等教育学校
2019年　１名
2022年　１名

【大学受験】

2020年　名寄市立大　１名
　　北海道科学大　１名
　　北海道情報大　１名
2021年　東洋大　１名

【資格取得支援】

＊小中高生取得支援
・英検（５～２級）
・数検（～３級）
・漢検（～準２級）
など

共生舎では、進路や資格取得への学習も、それぞれの塾生さんが
自ら希望する方向へ導いております。

そのため、いわゆる進学校とされる学校へも、
職能系に特化した学校へも、例年一定数進学しています。

近年では、小中高にわたって教室をご利用いただいており、
たとえば、最高学年の３月には次の学校への橋渡しの内容、
早くから進路が明確な塾生さんには、関連知識の先取り等、
必要に応じ、キャリア設計のための教育も実践しております。

テストや入試の成績はもちろんのこと、
「その先」につながる学習を展開しております。

季節の行事や遊びも取り入れ
豊かな心を育みます

豆まき、花火、ハロウィン、クリスマス会など。
感染対策に気をつけつつ、心の通うふれあいも大切に。

「学習塾なのだから、勉強だけさせていればよい」
そういうお考えがあっても、もちろんよいと思います。

しかし、共生舎は設立以来、
「人と人とのかかわりから生まれる学び」を大切にし続けています。

個人差はありますが、人間関係が広がる時期が早ければ早いほど、
自分と違う価値観に触れた時、より柔軟に受け入れられるでしょう。

こうした交流の機会により、遊びを通した規範意識や、
関わり合いを通したコミュニケーション能力、
ものごとを俯瞰で考える力をも養うことができます。

ご家庭での負担感も
減らせるよう努めています

共生舎　開講要領・授業料　一覧表

【小学生】
・平日17時台推奨
・教材はご用意願います
（学校の宿題もOK。
ない場合はご相談下さい）
・全学年、全科目対応

【中高生】
・平日17時から対応可
・教材はご用意願います
（学校の宿題もOK。
ない場合はご相談下さい）
・全学年、全科目対応

【営業日程】　※令和４年８月１５日時点です。
＜輪西本校＞月水金　17:00～21:00 ※オンライン併用あり
17時以前や土曜については、お気軽にご相談下さい。
＜八丁平教室＞火木　17:00～21:00 ※実需に応じた開講
火曜は八丁平第一町会館、木曜は八丁平町会館での開講です。
＊祝日が月～金の場合は、平日同様に営業します。

【ご利用料金】（途中休憩可）　（円）

	50分	60分	90分	120分	150分	以降30分毎
小学生	1,500	1,800	2,200	3,300	3,700	1,000円ずつ加算
中高生	-	2,200	2,700	3,300	4,000	

当教室は【月謝前納制】のため、上記金額×月の出席回数＋管理費の合計額を、当月初回の授業まで納付願います。

【諸経費】
・管理費　月500円
（社会情勢により変動
することがあります）
・教材費　必要に応じ実費

【その他】
オンライン教室"55learning"を併設しております。
ご希望の方はお知らせ下さい。
オンライン生は70分3,200円ですが、対面授業がメインの方は対面同額で承ります。

共生舎では、なるべくたくさんの方に学習の機会をご提供できるよう
通塾にかかるご家庭での負担感も、なるべく少ないものとなるよう
努めて営業しております。

１回単位を基本とする授業料設定と、月500円の空調費が最低限。
教材も、極力安価で良質な市販教材の斡旋や、
仕入原価分のみ申し受ける塾用教材程度の、安心明朗会計。

年々難化する学校の指導内容に対応するための
家庭学習や宿題の持ち込みも当然OKです。

（参考）中学生90分　週2回（月8回）での費用試算
授業料21,600＋空調500＝22,100円　年間265,200円
※その他講習は強制ではないため計上していません。

教室情報

塾長　髙橋　慎吾

・1985年、北海道網走市生まれ。
・2008年、小樽商科大学商学部企業法学科卒業。北海道の地域性を活かし、発展させる仕事を志し、北海道信漁連に就職。
・2012年より室蘭勤務。室蘭の歴史と人の営みに惹かれ、定住を決意。2015年退職し、2016年1月「共生舎」設立。
・「やる気がないのに、ただやらせるだけでは意味がない」。詰め込みを極力せず、学生さんの気持ちや考え方を理解した上で指導するスタイルを貫いている。

＜成果の例＞
・中３生　１月英語学力テスト→３月公立高入試　　60点満点中30点アップ
（開業２ヶ月で達成！）
・令和４年１学期　期末試験　自己ベスト更新多数！　　など

塾生在籍状況

令和４年９月１０日現在
＊◯内の数字は学年です。

＜対面授業＞　　２９名
（内訳）
・小学生　⑤５名　④３名　③１名　②２名　計　１１名
・中学生　③６名　②８名　①３名　　計　１７名
・高校生　③１名

＜オンライン授業＞　　１名
・高校生　②１名（札幌市）

教室アクセス

【所在地】　室蘭市輪西町２丁目３番１号（輪西７条通）
【交　通】　JR室蘭本線「輪西駅」　徒歩５分
道南バス「日本製鉄前」徒歩５分、
お車でお越しの方は「輪西商店街振興組合利用者駐車場」（左図の"P"）をご利用下さい。
【その他】　事前にお電話やメール、各種SNS等でお問合わせを頂けますと、当日よりスムーズにご案内できます。
※教室前は駐車禁止となっております。長時間の待機・駐車は、指定駐車場をご利用下さい。
【八丁平教室】
火曜　八丁平第一町会館（３丁目３３－１）
木曜　八丁平町会館　　（４丁目４８－７）

【お問い合わせ】
090-6878-7168
official_taka@hotmail.com

【最新情報】
公式サイト　教室LINE　Instagram

Established in 2016
共生舎